

入院説明書(患者・ご家族用)

病名 (右・左)膀胱尿管逆流症

患者氏名

様

	入院日 / (手術前日 /)	手術当日 /	術後1日目 / ~ 退院 /		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術麻酔について理解できる 心身共に手術を受ける準備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 術前準備が順調に進み、手術に至る 手術後の合併症が起こらず、創痛のコントロールができる 点滴・抗生剤の治療を確実に受けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の異常の早期発見ができる 		
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> ネームバンドを装着します 全身状態を観察します(体温・血圧測定・皮膚の状態) おへそをきれいにします シャワー浴後、足に名前を書きます *手術室に持って行くオムツを1枚預かります 	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (手術前) ・()頃、洗腸をします ・おしっこを済ませ、術衣に着替えます ・()お薬を飲みます ・()おしりからお薬を入れます ・手術室に行く前、体温と血圧を測ります ・()手術室へ行きます </td> <td style="vertical-align: top;"> (手術後) ・点滴が入ってきます ・点滴から抗生剤を入れます ・創部と尿道に管が入ってきます(1~3本) ・背中に痛み止めの管が入ってきます ・帰宅時、30分後、60分後に検温をします ・痛みが強い時、興奮時は痛み止めや鎮静剤を使用することがあります </td> </tr> </table> 	(手術前) ・()頃、洗腸をします ・おしっこを済ませ、術衣に着替えます ・()お薬を飲みます ・()おしりからお薬を入れます ・手術室に行く前、体温と血圧を測ります ・()手術室へ行きます	(手術後) ・点滴が入ってきます ・点滴から抗生剤を入れます ・創部と尿道に管が入ってきます(1~3本) ・背中に痛み止めの管が入ってきます ・帰宅時、30分後、60分後に検温をします ・痛みが強い時、興奮時は痛み止めや鎮静剤を使用することがあります	<ul style="list-style-type: none"> 手術のきずのテープは必要時のみ交換します きずのテープは術後8日目前後で不要になります 背中中の痛み止めの管が抜けます(術後2日目) 痛みが強い時、興奮時は痛み止めや鎮静剤を使用することがあります 点滴が抜け、抗生剤は内服薬に変更となります(術後3日目) 幼児までのお子さんは二重オムツになります(術後3日目) おしっこの管が抜けます(術後7日目頃) 退院前におしっこの検査やお腹の超音波(エコー)をします 術後8~10日前後に退院予定です 退院の時間は午前中になりますが、ご都合の悪い方はご相談下さい 
(手術前) ・()頃、洗腸をします ・おしっこを済ませ、術衣に着替えます ・()お薬を飲みます ・()おしりからお薬を入れます ・手術室に行く前、体温と血圧を測ります ・()手術室へ行きます	(手術後) ・点滴が入ってきます ・点滴から抗生剤を入れます ・創部と尿道に管が入ってきます(1~3本) ・背中に痛み止めの管が入ってきます ・帰宅時、30分後、60分後に検温をします ・痛みが強い時、興奮時は痛み止めや鎮静剤を使用することがあります				
食事	<ul style="list-style-type: none"> 普通食 *入院中の持ち込み食は衛生上禁止しております 	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (手術前) 食事は()まで ミルクは()まで 水分は()まで ーお水・お茶・ポカリのみ *以降は絶飲食となります </td> <td style="vertical-align: top;"> (手術後) 水分の開始時間: 食事の開始時間: *最初の食事はお粥です *吐き気があったり、吐いた場合には、時間を変更になることがあります </td> </tr> </table>	(手術前) 食事は()まで ミルクは()まで 水分は()まで ーお水・お茶・ポカリのみ *以降は絶飲食となります	(手術後) 水分の開始時間: 食事の開始時間: *最初の食事はお粥です *吐き気があったり、吐いた場合には、時間を変更になることがあります	<ul style="list-style-type: none"> 普通食 
(手術前) 食事は()まで ミルクは()まで 水分は()まで ーお水・お茶・ポカリのみ *以降は絶飲食となります	(手術後) 水分の開始時間: 食事の開始時間: *最初の食事はお粥です *吐き気があったり、吐いた場合には、時間を変更になることがあります				
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内自由です 検査以外は病室内でお過ごし下さい 	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (手術前) ・眠るお薬を使ったらベッド上で安静にします </td> <td style="vertical-align: top;"> (手術後) ・ベッド上安静となります ・食事の時はベッドを起こすことができます ・トイレは寝たままになります </td> </tr> </table>	(手術前) ・眠るお薬を使ったらベッド上で安静にします	(手術後) ・ベッド上安静となります ・食事の時はベッドを起こすことができます ・トイレは寝たままになります	<ul style="list-style-type: none"> 体を固定するチョッキをつけた状態でベッド上で座ることができます(術後1日目) 安静に座ることができるお子さんは体を固定するチョッキを外します(術後1日目) 幼児までのお子さんは背中中の痛み止めが抜けたらチョッキを外します(術後2~3日目) 点滴・背中中の痛み止めが抜けたら歩くことができます(術後2~3日目) 歩行開始時はふらつくことがありますのでご注意ください 
(手術前) ・眠るお薬を使ったらベッド上で安静にします	(手術後) ・ベッド上安静となります ・食事の時はベッドを起こすことができます ・トイレは寝たままになります				
清潔	シャワーができます	手術当日はシャワーや体拭きはできません	蒸しタオルで拭きます(シャンプー:月・金曜日) 担当医の指示でシャワーが可能になります(術後8日目前後)		
説明	<ul style="list-style-type: none"> 病棟のオリエンテーションを行います 入院診療計画書の説明を行います 麻酔科医、手術室看護師が説明に伺います 術前の説明を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中は3階待合室でお待ち下さい(病院外には出ないようにお願いします) 手術終了後、担当医より手術についての説明があります 手術後、安全と安静を守るために体を固定するチョッキを使用します 場合によっては、手足の固定を行なうことがあります(抑制) 安静度は担当医の指示で変更になることがあります 	<p>担当医・看護師からの退院の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 外出制限は特にありません 運動、登校、通園は担当医にご確認下さい 内服薬については、看護師が説明後、お渡します *次回再来日は退院前に担当医にご確認下さい 再来日には、尿をお持ち下さい(検尿の容器をお渡します) *ご心配なことなどございましたら、ご連絡下さい <p>TEL:092-682-7000(代表)</p> 		

*入院費についてご不明な点は、医事課にご確認下さい

*この表は、病状により変更することがあります。ご不明な点がございましたら担当医、看護師にお尋ね下さい